

名前

A 多数決の前に

基礎～標準 1 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○

本文のページを横に並べると読みやすくなります。字数指定では句読点・かぎカッコも1字と数えます。

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 学級で行事の計画を決めるとき、多数決は便利な方法である。意見が分かれても、限られた時間で一つの案を選べる。しかし、賛成の数を数えるだけで、よりよい計画ができるとは限らない。
- ② 例えば、校外での交流会を決める場面を考えよう。公園で行う案に多くの人が賛成しても、「雨のときは移動が難しい」という少数の意見が出るかもしれない。この意見は、公園が嫌いだという好みではなく、実施するときの問題を知らせている。
- ③ 「少数の意見を聞いていたら、いつまでも決まらない」という反対もあるだろう。確かに、全員が同じ気持ちになるまで待つのは難しい。だが、意見を聞くことと、その意見をすべて採用することは違う。理由を確かめれば、雨天の計画を足すだけで対応できる場合もある。
- ④ そこで、多数決の前に、それぞれの案に賛成・反対する理由を出し合う時間を設けたい。実施上の問題には修正案を考え、好みの違いが残る部分は投票で決める。こうすれば、決める速さを生かしながら、見落としを減らせる。
- ⑤ 多数決で選ばれたことは、その案に問題がない証明にはならない。大事なのは票の数と理由の内容を分けて考え、少数の意見も計画を直す材料として扱うことである。

問1 この文章が主に考えている問いとして最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア 学級の行事を校外で行うべきか。
イ 多数決をよりよい決定にどう生かすか。
ウ 全員が同じ案を選ぶにはどうすればよいか。
エ 行事の計画を短時間で説明するにはどうするか。

問2 ③段落で、筆者の提案に対する反対として挙げられた意見を、かぎカッコの中から一続きで抜き出しなさい。（23字）

A 多数決の前に

基礎～標準 1 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題1ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問3 ②段落の雨天についての意見は、どのような例ですか。一つ選びなさい。

- ア 少数の意見が計画の見落としを示す例。
イ 少数の人の好みに合わせて場所を変える例。
ウ 公園を選ぶ人が以前より減ったことを示す例。
エ 雨の場合に、公園案を取り下げた経緯を示す例。

問4 ③段落の筆者の説明の進め方として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア 反対意見の前提をすべて否定し、投票をやめる。
イ 同じ計画の成功例と失敗例を比べ、違いを説明する。
ウ 決定に時間がかかる心配を認め、聞くことと採用することを分ける。
エ 反対意見の人数を調べ、多数派の意見に置き換える。

問5 意見を聞いても、全員が同じ気持ちになるまで待つ必要がないのはなぜですか。③④段落を踏まえ、三十字以上五十字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

																				20
																				40
										50										

問6 筆者の考えに最も近いものを一つ選びなさい。

- ア 実施上の問題と好みの違いを分け、必要な修正の後に投票を使う。
- イ 少数の意見を採用してから、残った案の中で投票する。
- ウ 票が多い案には実施上の問題が少なくと考えて、先に採用する。
- エ 理由を聞いても好みが分かれたら、計画の決定を次回に延ばす。

A 多数決の前に

基礎～標準 1 | 目安 20分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題1ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問7 ある人が「少数の意見が一つでも出たら、多数決はできない」とまとめました。このまとめの問題点を、本文に基づいて三十五字以上五十五字以内で説明しなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]

問8 筆者は、多数決をどのように使うべきだと考えていますか。「理由」「少数」の二語を使い、五十字以上七十字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

B 貸し傘を続けるには

基礎～標準 2 | 目安 25分 | 全8問 | 選択は記号に○

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 共同で使う物のきまりは、使う人を疑って厳しくする前に、守りにくい原因を調べて直すべきだ。守る気持ちだけに任せるのでも、違反をすぐ罰するのでもなく、仕組みの問題を確かめたい。
- ② 次のような学校を考えてみよう。玄関に置いた貸し傘がなかなか戻らず、借りるときに先生の許可を受ける案が出た。無断で持ち帰る人を減らせそうだが、急な雨の際、先生を探す間に借りるのをあきらめる人も出るだろう。
- ③ そこで委員会が利用者に尋ねると、「朝は別の入口を使うので返し忘れる」という声があった。各入口に返却場所を置いて一週間試したところ、試す前の一週間より返却された割合が上がった。返しやすいさが改善につながった可能性はある。
- ④ ただし、二つの週で雨の日の数も利用者も同じではない。この結果だけで、返却場所を増やせばどの学校でも同じ効果があるとは言えない。期間を延ばし、借りた本数や返した時期も記録して確かめる必要がある。
- ⑤ もちろん、返す場所を増やしても、故意に返さない人への対応は残る。しかし、その可能性だけを理由に、利用する全員の手間を増やしてよいだろうか。まず返しにくさを減らし、その後も起こる問題に合った対策を選ぶほうが筋道に合う。
- ⑥ この学校なら、各返却場所の担当を決め、傘の本数を同じ曜日に数えるとよい。記録を共有すれば、貸し傘を続けるために何を直すべきか、次の話し合いで具体的に検討できる。

問1 ①段落で示されている筆者の主張を一つ選びなさい。

- ア 共有物の違反は、利用者の気持ちを確かめてから処分すべきだ。
- イ 共有物は、先生に許可を受けてから使う仕組みにすべきだ。
- ウ 共有物のきまりは、厳しくする前に守りにくい原因を調べて直すべきだ。
- エ 共有物の管理は、利用者の判断を尊重して細かなきまりを減らすべきだ。

B 貸し傘を続けるには

基礎～標準 2 | 目安 25分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題4ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問2 ③段落に書かれた事実と、そこから考えられることの組み合わせとして適切なものを一つ選びなさい。

ア 事実「返しやすさが改善につながった」で、解釈は「割合が上がった」である。

イ 事実は「割合が上がった」で、解釈は「返しやすさが改善につながった可能性がある」である。

ウ 事実は「利用者が同じだった」で、解釈は「返却場所が増えた」である。

工 事 実 は 「 返 し 忘 れ が な く な っ た 」 で 、 解 釈 は 「 担 当 を 決 め る と よ い 」 で あ る 。

問3 ③段落の結果だけでは確かめられていないことを一つ選びなさい。

ア 試す前後の返却割合に違いがあったこと。

イ 各入口に返却場所を置いて試したこと。

ウ 返し忘れるという利用者の声があったこと。

エ 返却割合の上昇が返却場所の変更だけによること。

問4 ⑤段落の「その可能性」は、どのような人がいる可能性ですか。本文中から、その人を表す一続きの言葉を抜き出さないさい。（8字）

--	--	--	--	--	--	--	--

8

問5 「故意に返さない人がいるなら、最初から全員に許可を求めるべきだ」という意見に、筆者ならどう答えますか。四十字以上六十字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]

B 貸し傘を続けるには

基礎～標準 2 | 目安 25分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題4ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問6 返却場所を増やした効果をさらに確かめる記録として、最も役立つものを一つ選びなさい。

ア 変更後の一週間について、返却割合を学年別に比べた記録。

イ 新しい返却場所への満足度を、利用者に尋ねた記録。

ウ 雨の日の数・借りた本数・返却の時期を、変更前後で続けて調べた記録。

エ 返却場所を増やした学校と、増やさなかった別の学校の返却本数だけの記録。

問7 ③段落で「可能性はある」と述べ、効果があったと言い切っていないのはなぜですか。

③④段落を結び付け、三十五字以上五十五字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]

問8 この文章の要旨を、「原因」「対策」の二語を使い、六十字以上八十字以内で書きなさい。
貸し傘の例だけに限定しないこと。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]

C 名前のない意見

発展・応用 | 目安 30分 | 全8問 | 選択は記号に○

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 学校の意見箱に提案を入れるとき、名前を書くべきだろうか。名前があれば詳しい事情を聞きやすく、提案した人も説明に責任を持ちやすい。一方、名前が知られると周囲との関係を気にして、困りごとを書きにくい人もいる。
- ② 匿名で集めれば、そうした人の声を受け取れる可能性がある。例えば、「昼休みに用具を借りる列が長く、使う時間がなくなる」という意見は、名前がなくても調べる手がかりになる。受付の様子を見たり、ほかの利用者に尋ねたりできるからだ。
- ③ 私は、匿名の意見も検討の入り口として受け止め、名前の有無より、書かれた内容を確認められるかを重視したい。意見を受け取ることと、その内容を事実として認めることは別である。具体的な根拠を調べたうえで、対策が必要かを判断する。
- ④ 「匿名なら、無責任な非難も増えるのではないか」という心配はもっともだ。しかし、その心配だけで匿名の意見を退ければ、言いにくい問題が見えなくなるおそれがある。人を傷つける表現はそのまま掲示せず、困りごとや改善の提案として検討できる部分を取り出す方法がある。
- ⑤ また、似た意見が何枚も届いたからといって、同じ人数が賛成しているとは限らない。一人が何度も書いた可能性もあるからだ。意見箱は問題を発見する手段として役立つが、賛成者の割合を測るには、重複を防いだ別の調査が必要になる。
- ⑥ 用具の貸し出しなら、混む時間帯の記録を取り、受付を分ける案を試せる。提案者が誰か分からなくても、確かめた内容と対応を知らせることはできる。その積み重ねが、声を上げた人にも、利用する人にも意味のある改善につながる。

問1 ①段落で示される二つの見方を正しく捉えたものを一つ選びなさい。

- ア 名前を書くとは説明を求めやすい一方、周囲を気にして書きにくくなる人もいる。
- イ 名前を書くとは問題を発見しやすい一方、意見の重複を防ぐことが難しくなる。
- ウ 匿名だと率直に書きやすい一方、書かれた内容を調べる方法がなくなる。
- エ 匿名だと困りごとが集まる一方、名前のある提案には改善案が含まれにくい。

C 名前のない意見

発展・応用 | 目安 30分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題7ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問2 ②段落の意見が、匿名でも検討の手がかりになるのはなぜですか。一つ選びなさい。

- ア 提案者の名前を調べれば、利用者全体の賛成を確かめられるから。
- イ 用具の貸し出しは、多くの人に関わるため意見が一致しやすいから。
- ウ 意見に書かれた状況を、観察やほかの利用者の話で確かめられるから。
- エ 困りごとを詳しく書いた人は、内容を正しく記憶していると判断できるから。

問3 筆者の中心的な提案と、事実として認めるまでの手順が示されている段落を一つ選びなさい。

- ア ①段落
- イ ③段落
- ウ ⑤段落
- エ ⑥段落

問4 ④段落で、筆者は無責任な非難への心配にどう応答していますか。一つ選びなさい。

- ア 名前を書いても非難は起こるので、表現を変えずに紹介する。
- イ 非難が含まれる意見は退け、名前のある提案だけを検討する。
- ウ 言いにくい問題を優先し、非難の表現を残して投票にかける。
- エ 傷つける表現は掲示せず、問題や提案として検討できる部分を取り出す。

問5 筆者が、匿名の意見を受け取っただけで事実とは認めないのはなぜですか。②③段落を踏まえ、四十字以上六十字以内で説明しなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

																					20
																					40
																					60

C 名前のない意見

発展・応用 | 目安 30分 | 全8問 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題7ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問6 「貸し出しの待ち時間への対策が必要だ」という提案の根拠として、最も適切なものを一つ選びなさい。

ア 実際に待ち時間を調べ、昼休みの利用時間が短くなる例を複数確認した。

イ 同じ内容の投書が何枚も届き、筆跡が似ていた。

ウ意見箱への投書が増え、ほかの提案より貸し出しへの意見が多かった。

工 提案者が名前を書き、以前から改善に関心があると分かった。

問7 ⑤段落は、意見箱の使い方についてどのような区別をしていますか。「発見」「割合」の二語を使い、四十字以上六十字以内で説明しなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]

問8 筆者の主張を、匿名の意見を受け取る意義、内容の確かめ方、意見の枚数を扱う際の注意に触れて、七十字以上九十字以内でまとめなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]

D よい取り組みの確かめ方

定期テスト対策 | 目安 30分 | 全8問・100点 | 選択は記号に○

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

- ① 文化祭のごみを減らすため、洗って繰り返し使う食器を導入する案が出た。使い捨ての容器を減らせるという理由から、環境により取り組みとして期待されている。しかし、期待があることと、実際に続けられることは分けて考えたい。
- ② まず確かめるべきなのは、何を減らせるかだけでなく、実施に何が必要かである。食器を集める場所、洗う水、衛生を保つ手順、担当する人の時間などを具体的に調べなければ、計画は立てられない。
- ③ 「そこまで調べると、環境を守る行動が遅れる」という反対も考えられる。確かに、調査のために何も始めないのでは本末転倒だ。そこで、いくつかの店で試し、ごみの量や水の使用量、担当者の作業時間を記録する方法がある。
- ④ 仮に試した店でごみが減っても、少人数の担当者に作業が集中していたら、翌年も同じ方法で続けられるかは分からない。逆に、準備に手間がかかったからといって、試みの価値がないとも言えない。担当を分けたり回収場所を変えたりすれば、改善できる問題もある。
- ⑤ よい取り組みを育てるには、目的への効果と、それを支える人や資源への負担を確かめ、方法を直していく必要がある。賛成か反対かを一度決めて終わるのではなく、試した結果から判断を更新するのである。
- ⑥ 次の文化祭の実行委員に渡す記録には、減ったごみの量だけでなく、困った点と工夫した点も残したい。その記録は、次の人が同じ問題を避け、自分たちの条件に合わせた方法を選ぶ手がかりになる。

問1〔10点〕 この文章の中心となる問いを一つ選びなさい。

- ア ごみを最も多く出した店をどう決めるか。
- イ 文化祭の食器の数をどう増やすか。
- ウ 目的にかなう取り組みをどう確かめ、続けるか。
- エ 環境についての賛成意見をどう増やすか。

D よい取り組みの確かめ方

定期テスト対策 | 目安 30分 | 全8問・100点 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題10ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問2〔10点〕 ②段落は、①段落のどの内容を具体化していますか。一つ選びなさい。

- ア 実際に続けられるかを考えるには、実施の条件を調べる必要がある。
- イ 繰り返し使う食器は、使い捨ての容器よりもごみが少ない。
- ウ 環境により取り組みは、準備の負担が小さいほど人気がある。
- エ 文化祭では、衛生に関する記録が毎年残されている。

問3〔10点〕 ③段落で取り上げられている反対意見を一つ選びなさい。

- ア 調べる対象を店ごとに分けると、記録が比べにくい。
- イ 新しい食器を用意すると、準備の費用がかかる。
- ウ 試した結果だけで、翌年の方法を決めるべきではない。
- エ 細かく調べることで、環境を守る行動の開始が遅れる。

問4〔10点〕 ④段落の仮定から言えることを一つ選びなさい。

- ア ごみが減ったので、翌年はすべての店に同じ方法を広げられる。
- イ ごみが減っても、負担の集中を調べて方法を見直す必要がある。
- ウ 担当者の負担が大きいのので、繰り返し使う食器の導入には価値がない。
- エ 準備の手間より、ごみが減った量を優先して方法を決めるとよい。

問5〔10点〕 ⑤段落で、筆者は「目的への効果」と何を確かめる必要があると述べていますか。
本文から一続きの言葉を抜き出さない。 (14字)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

14

D よい取り組みの確かめ方

定期テスト対策 | 目安 30分 | 全8問・100点 | 選択は記号に○ | つづき

本文は問題10ページ。字数指定では句読点・かぎカッコも1字です。

問6〔15点〕 筆者は、③段落の反対意見を受けて、行動と調査をどのように両立させようとしていますか。三十五字以上五十五字以内で書きなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]

問7〔15点〕⑥段落で、困った点と工夫した点も記録するのはなぜですか。④⑤段落の考えも踏まえ、四十字以上六十字以内で説明しなさい。

下書き 必要な内容を整理しよう。

問8〔20点〕筆者の主張を、「効果」「負担」「結果」の三語を使い、六十字以上八十字以内でまとめなさい。食器の例だけに限定しないこと。

下書き 必要な内容を整理しよう。

[illegible]